

めぐみ厚生センター恵友会 会報

第 345号

めぐみ厚生センター恵友会

法人本部	0952-25-2797
めぐみ園	0952-34-7722
富士学園	0952-63-0107
ウイズ富士	0952-51-0063

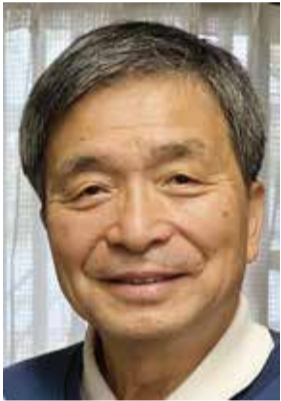
発行人 副島 勉

郵便振替 めぐみ厚生センター恵友会

口座番号： 01770-6-12389

事務局 〒840-2223 佐賀市東与賀町大字飯盛1584 (めぐみ園内) : tel 0952-34-7722

『私と暮らした犬たち』



恵友会 副会長 福島龍一



私のもとに仔犬が飛び込んできたのは、幼稚園だったのか、その記憶は定かではありませんが、殺処分されそうなところを親父が写取ってきてくれました。マルと名付けた彼は一人っ子だった私の友であり保護者であったように思います。学校から帰る私を待っているマルはとても可愛く思えたものでした。しかしある日帰ってみるとマルはいませんでした。父の実家に番犬としてもらわれていったのでした。それから祖父母のいる実家に行くのが楽しみになっていき、大型犬だったマルの背中にもたがったり、裏の川で一緒に泳いだりと素敵な時間を過ごし、いい思い出を作ることができました。

次に我が家に正式にやってきたのは、真っ白なスピッツのリリー。正式にというのは私が学校帰りに野良犬を拾ってきて勝手に買っていたのですが、環境になじめなかったのか脱走していなくなった犬がいたからです。

ご存じの通りスピッツは甲高い声で吠えるので、住宅地で買うには向かない犬だったのですが、彼女が2歳になるころに、空き家になりそうになった父の実家の田舎に引っ越したことで、事なきを得て自由奔放な生活をしていました。先住だったマルもすでに他界していたので、マルが使っていた犬小屋をリニューアルして使っていました。ただ、なんとといっても田舎のこと、リリーは5歳の時にフィラリアに感染してしまい早々に他界してしまいました。

1年ほどは犬がいない生活が続きましたが、田舎もどことなく物騒な時代になってきたということで、番犬にもなってくれる犬を探していたところ、近所の方が「迷い犬」と言って仔犬を連れてきてくれました。農家が使う農機具のベルトで作った首輪をしていましたが、飼い主が見つからないまま我が家になじんで、生涯でも忘れられない犬の1頭になりました。名前はクロ。鼻黒。犬の鼻はほとんどが黒色なのですが、特に黒光りがすごかったので、ハナクロと呼んでいたのが、いつの間にかクロと呼んでいました。

忘れられないのはその最期のことです。大学生活で実家を離れていた私が理由もなく実家に帰ったとき、そこには普段通りのクロがいて、一日を一緒に過ごして大学に帰っていきました。しかし私が大学の地へ帰り着いたときに母から、クロが亡くなったことを知らされました。数日前から体調を崩して、食事も食べず水も飲まず寝ていたクロが、急に元気になったと思ったら私が帰ってきたというのです。そして私が帰っていく方向をじっと見つめながら、静かに息を引き取ったということでした。「あなたを呼び寄せたのね」と母も不思議そうに語ってくれました。

それから10年ほどは犬を飼うことは無かったのですが、子ども達が幼稚園に入る頃に柴犬のフミを飼うことになりました。イギリスの格言にあるような「子どもが赤ん坊の時、良き守り手となるでしょう」、「子どもが幼年期の時、良き遊び相手となるでしょう」、「子どもが少年期の時、良き理解者となるでしょう」、「そして青年になった時、自らの死をもって、命の尊さを教えるでしょう」という言葉を体現するような犬だったと思います。

最後の犬は黒柴のユリ。妻の闘病生活を支え、私の悲しみを癒してくれた犬です。この犬も忘れがたい犬です。一番不思議だったのは妻の一周忌の日に、狂ったように吠えて脱走したことです。飼い主の一周忌にはよくある現象と友人の獣医師が言っていました。大けがをしましたが、無事に帰ってきて18歳という天寿を全うしました。もっとも、最後の2年間は認知症を発症して、室内での介護の日々でしたが、それもまた心に残る時間です。

どこか悲しげで、優しさがあふれている眼が、今も私を見つめてくれているようです。



《 恵友会 》

第22回総会 報告 《 》

去る、6月19日(木) 佐賀市東与賀にある「めぐみ園」にて、第22回総会が顧問含む役員7名・会員10名の出席のもと開催されました。

はじめに、副島勉会長から「コロナの影響で20回と21回は書面決議となり、今回は4年ぶりの集合での総会開催となったこと。恵友会の役員並びに会員として尽力して頂き、皆様



議題1 令和4年度〜5年度事業報告

議題2 令和4年度〜5年度会計決算報告

令和5年度から視察研修を再開したこと、感染予防のためのガウンや消毒液の寄贈をしたことが事務局より報告され、会計も適正に行なわれていることこの監事報告があり承認された。



議題3 協議事項が2議題出され承認された。

①昭和61年から使用している会則改正について、司法書士に助言をもらい左記の点を改正した。

・年2回総会開催から年1回の総会開催とし、会計報告を毎年行う。

・会員を「正会員」と「賛助会員」に分け、運営に携わる者を「正会員」とし会費2,000円。その他を「賛助会員」として会費1,500円とする。

②令和6年度から、経費軽減のため年4回の会報誌を年3回発行とする。視察研修は隔年とする。

議題4 令和6年度事業計画

議題5 令和6年度会計予算

いずれも1年ごとの計画・予算に改め、会費の変更は令和6年度から実施することが承認された。

◇役員紹介(敬称略)

会長	副島 勉
副会長	福島龍一
副会長(会計兼務)	古賀洋子
幹事	山田英子
幹事	岡部洋子
幹事	永尾耕三
幹事	海東 強
監事	野中明文
監事	平山修子
顧問	嶋原貞雄



嶋原顧問

「私は元気です。毎日テニスをしています。」

千葉から恵友会を見守っていただいています。感謝します!



◎会費納入

ありがとうございました。

(令和6年7月31日現在)

(敬称略)

- 齊藤医院 齊藤明正、柿木啓子
- 武下正文、大坪博幸、村岡 洋
- めぐみ園家族会65名
- 中原正浩、岡本保子、野中憲子
- 栗林恵一・扶貴、白浜みゆき
- 大崎茶舗、富士学園職員8名
- ウイズ富士職員5名
- ピースハイム職員2名
- 富士学園家族会138名
- 富士学園家族会1名



副会長

副会長

会長



幹事 永尾さん・海東さん

◎ご寄付

ありがとうございました。

(令和6年7月31日現在)

(敬称略)

- 齊藤医院 齊藤明正
- 武下正文
- 村岡 洋
- 岡本保子



お知らせ

6月に「視察研修」を計画していましたが、コロナ感染拡大のため中止しました。予防対策を適宜に行い乗りきりましょう!



会計監査 平山さん 幹事 山田さん

◇来年から毎年の開催になります。様々なアイデアを出し合ってください!

残暑お見舞い申し上げます

◎会費変更のお知らせ◎ 今回の総会で「会費の減額」として、上記のように決定されたため、来年度(2025年度)より会費が1,500円となります。不明な点やご意見・ご相談は事務局まで、お問い合わせください。

* 編集後記 *

夏がやってきました! 私の小学生時代(50年前!笑)は30度を超えるとワー☆キヤーと騒いでいましたが、今は40度ですね。ビニールプールで水遊びする子供達を横目に見ながら、仕事に励む毎日・・・羨ましい。でも、いいの! 大人には「ご褒美ビール」が待っています。今日も一日頑張った! 乾杯☆ (編集局)

